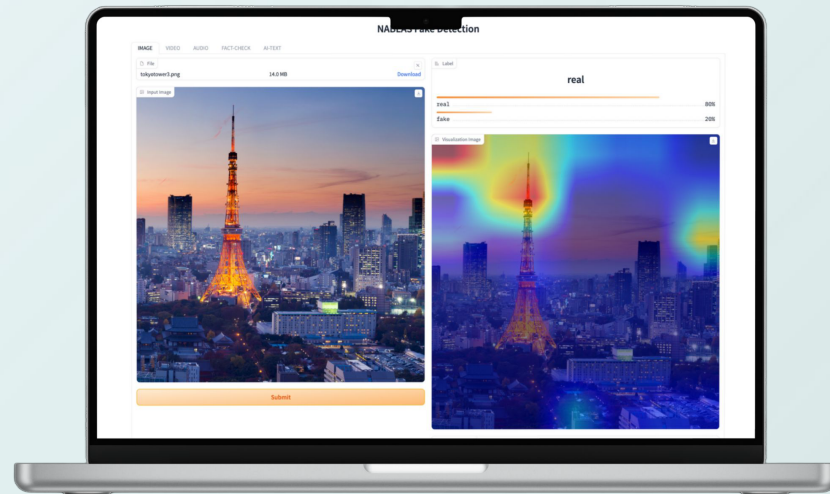




フェイク情報から社会と企業を守る、
次世代の情報リスク対策ソリューション

NABLAS株式会社



生成AIの高度化 - フェイクによる**混乱・被害**

個人や企業、国家レベルで混乱や深刻な被害をもたらしている

政治



都知事選で拡散された偽画像

有権者の判断への影響、行政・報道への信頼失墜を招く可能性

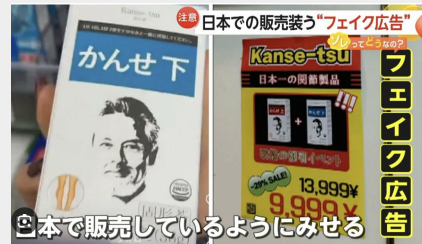
災害



静岡県の水害時に拡散された偽画像

大規模災害時の対応の遅れ、大きな混乱を招く可能性

企業



日本での販売を装う偽広告

企業・自治体の信頼性損失のリスクや消費者の混乱を招く可能性

海外事例



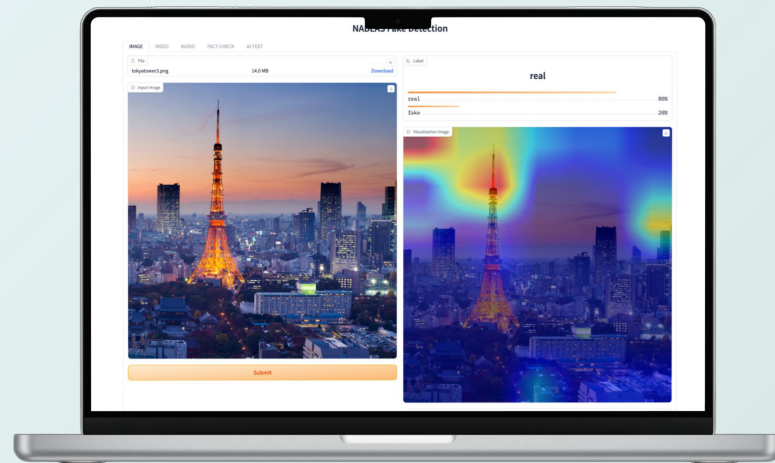
ゼレンスキー大統領とトランプ大統領が殴り合いをする偽動画

有権者の判断への影響、行政・報道への信頼失墜を招く可能性

企業・自治体で生成AIにおける偽・誤情報対策が急務**となっています**

「正しい情報」が、 誰にでも届く未来へ

KeiganAIは、情報を“届ける”だけでなく、
“信頼できる”ものに変える社会基盤を
目指しています。



ソリューション：検出×信頼性評価×根拠の可視化

生成AI時代に急増するフェイクコンテンツや誤情報の検出と、情報の信頼性評価を実現するAI

フェイクを見抜く

あらゆるデータをAIが解析し、
生成AIによるフェイクかどうかを判定



信頼性を確かめる

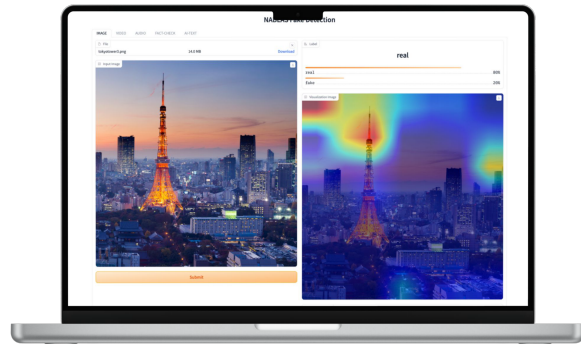
SNSやネット上の情報に対して、
“正しい情報かどうか” ファクトチェック

- ✓ テキスト情報の内容に、嘘や誤った情報がないか
- ✓ AIによるハルシネーション対策
- ✓ ニュース記事の信憑性確認



判定根拠の可視化

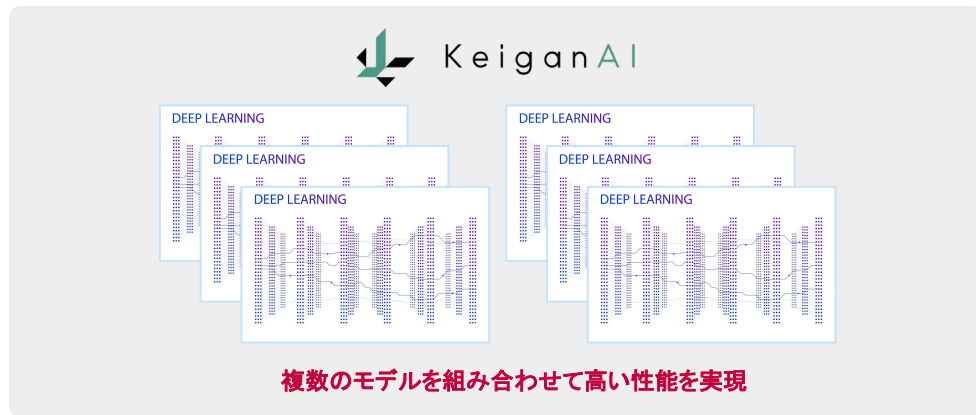
AI の判定根拠をわかりやすく提示。
「なぜフェイクなの？」という不透明さを解決。



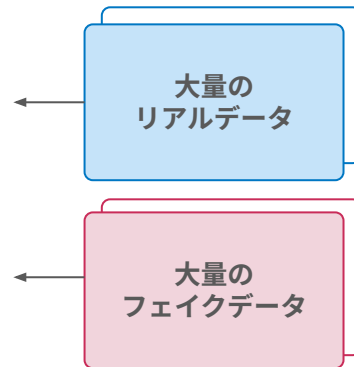
KeiganAIの仕組み

①マルチモーダル検出技術

業界でも数少ない、**画像・動画・音声・テキスト**など多様な形式の解析判定をリアルタイムで実行。



リアルとフェイク
の持つ特徴を学習



🔄 リアルタイム判定

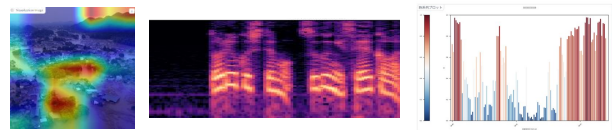
Real

or

Fake



AIによる判定理由の可視化



本システムは、入力された画像・音声・テキストのデータを、ディープラーニングを用いて学習させたモデルで解析し、リアルタイムで判定を行います。判定結果は、AIによる判定理由の可視化によって、ユーザーに分かりやすく表示されます。また、学習データの追加やモデルの更新も可能で、システムの性能を継続的に向上させることができます。

KeiganAIの特徴

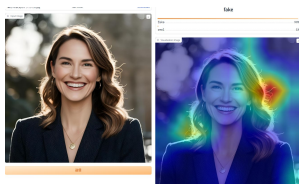
マルチモーダル検出技術

Point 1
マルチケース 対応

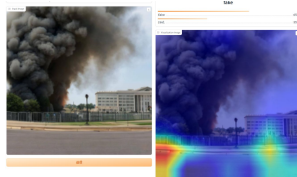
業界でも数少ない、**画像・動画・音声・テキスト**など多様なデータ形式の解析が一つのツールで完結

画像

顔のフェイク画像

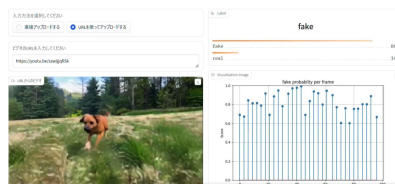


フェイクニュース画像

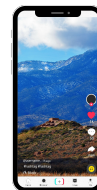


動画

フェイク動画

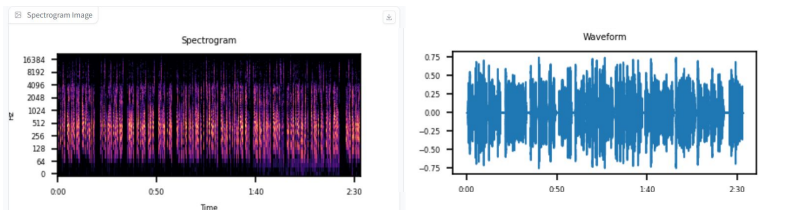


SNSの**URL**からも検出可能！



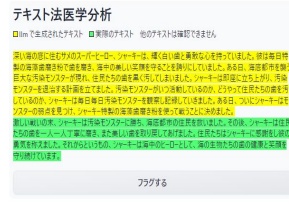
音声

フェイク音声

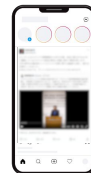


テキスト

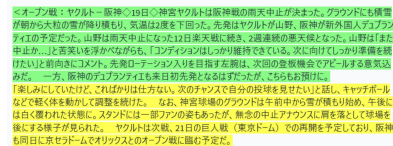
生成文章



ファクトチェック



画像	動画	音声	テキスト
- AIが着目した箇所をヒートマップで表示 - 見た目上のフェイクらしさの説明 - 生成元の出典（C2PA対応） - インターネットからの類似画像の提供	- AIが着目した箇所をヒートマップで表示 - 物体や背景、動き、顔の複合的な観点から判定する新技術を採用 - インターネットからの類似画像の提供	メルスペクトログラム（音声信号を時間と周波数の2次元の画像で表現したもの）を用いて周波数パターンを視覚化	LLMで生成されたテキストと実際のテキストを色分けで表示

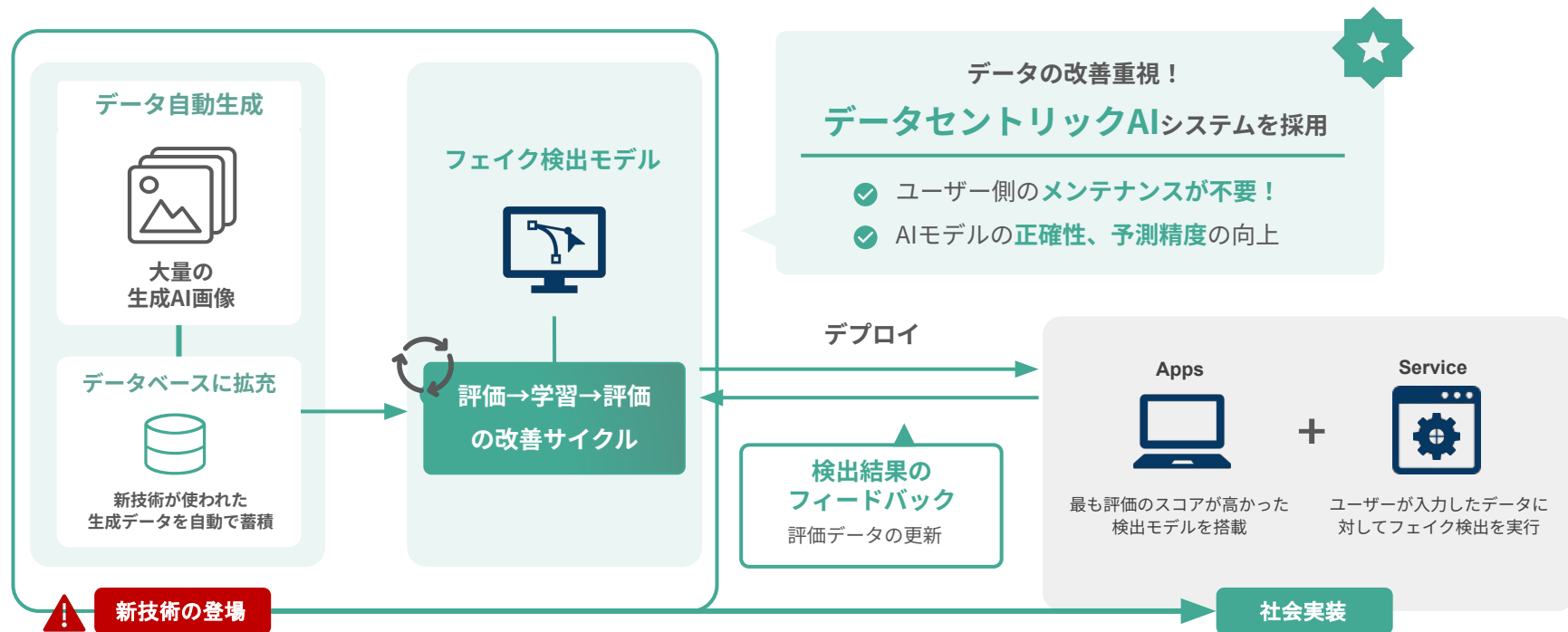


11

最新生成AI技術への追随

Point 3
最新生成AI技術への追随

生成AIを活用してフェイクデータを自動生成・学習し、常に最新の検出精度を維持。
新たな生成技術にも迅速に対応できるよう、モデルの評価・学習・実装の自動化を進める基盤システムを開発



ディープフェイク、フェイク検知における実績

KeiganAIが選ばれる理由



画像・動画・音声のディープフェイク検出技術を開発

音声に関しては国内初の技術、SNSや法人利用に向けて実証実験



生成ディープラーニング技術のホワイトペーパーを国内最速で刊行

ディープフェイクの基盤となる技術やその活用・検出方法に関するレポートを2021年初頭に発行



メディア出演・協力実績多数（25件以上）

各種新聞やTVメディアにて多数の協力実績



生成AIサミット GenAI / SUM 2024 企業賞受賞

GenAI/SUM

公的機関・企業への導入実績

信頼性の高いフェイク検知技術を開発し、提供し続けています

KeiganAIの目指す、情報の信頼性を支える “社会インフラ”としてのビジョン

利用領域 UseCases

報道機関

行政・自治体

金融機関

教育・医療

一般企業

提供価値 Output

偽情報の検出と
拡散抑止

偽情報対応の
迅速化

情報リテラシーの
底上げ

信頼性の可視化



誰もが
正しい情報に
アクセスできる
社会



汎用性

説明可能性

最新AIへの追従